

第12回  
文化祭

テーマ

ランナー

—夢を追いかけて—

展示期間／10月29日～11月6日

当日祭／11月6日

行事／11月2日・3日・6日・10日・13日

千代田町青年連合会・中央公民館

## 千代田町文化祭

昭和46年に産声を上げた文化祭は第12回を数えるまでになりました。

全国に文化祭といわれる行事は数多くありますが、青年連合会と中央公民館が共催し、中でも青年期にある若者達がその町の文化をはじめに考え、自らの可能性を求めながらも町民の文化祭たらんと精いっぱい演出していく千代田の文化祭は他に類を見ません。

青年期にこそできる責任ある行動を通して得るものは、青年自身の大きな人生の道標であり、わが町の未来でもあると思います。

## 千代田まつり

昭和54年10月、町民待望の千代田インター開通と共に、第23回広島県農業祭が開催されました。

この成功を機に、翌年は千代田米まつりとして、米の生産及び消費拡大の推進等を中心に、昭和56年には新たに千代田まつりと名付け、町民のまつりとして第一回のスタートをきりました。

千代田まつりは、これまでの農林業を中心とした農業祭、米まつりから、対象を町内全産業に拡げ、地域の振興と発展を期すとともに、併せて、その担い手である町民のコミュニティーの場として開催するものです。

---

千代田まつりは、町内のあらゆる産業と、町民の生活をより確かなものとし、発展させていくことを目的に、また千代田町文化祭は、人づくり町づくりの基本である心の豊かさを、求めてゆきます。

まちは、産業と文化という大きな柱がお互いに影響しあい、展開しながら、将来に向って拓かれていかなければなりません。

千代田まつりと、文化祭を、それぞれの特色を生かしながら、一年一年よりすばらしいものにしていきたいものです。



# 文化祭あんない

## おもしろ企画いつぱいの文化祭

日 程 と 内 容

● 10月29日

11月6日

(9時～16時)  
展示

● 11月2日

ナイト・シアター  
(6時～)

7 ページ

● 11月3日

コンサート  
(14時30分～)

8～9ページ

● 11月6日

当日祭  
(10時～)

10～11ページ

● 11月10日

演芸のタベ  
(19時～)

12～15ページ

● 11月13日

マラソン大会  
(9時～)

18 ページ

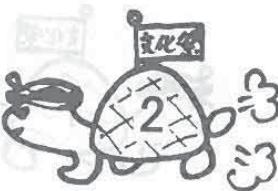
裏表紙 文化祭実行委員会

文化祭会場案内図ですよ！

(似たような建物がならんでいるので注意して下さい)



# 文化祭あいさつ



第12回文化祭実行委員長  
千代田町青年連合会長

千代田町中央公民館館長

松浦誠

増本利明

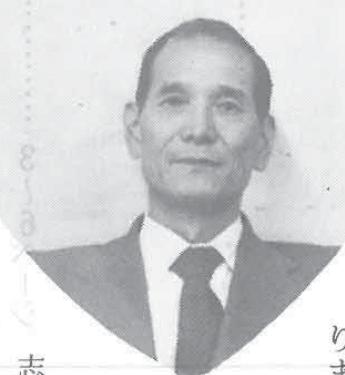
その年、その年で、独特な行事が企画構成され、文化祭の広がりと深さを感じ、一回毎の文化祭が確かに成長している様に思います。それだけに文化祭という三文字が私達に重くのしかかり、諸先輩によつて築かれた十一年の歴史をより素晴らしい形で積み上げようと毎夜集まつては討論を重ね模索して取り組みました。テーマ「ランナー」—夢を追いかけてーは今の私達の行動の起点として決定しました。

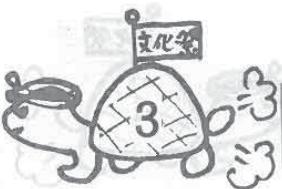
この意味の捉え方は様々ですが、千代田を夢ある未来に向つて走る一人のランナーに例えるならば、私達は千代田に生き、暮らすことの素晴らしさを実感し、誇りを持って後継者に手渡せる仕事をしなければならないのではないかでしょうか。

一人、一人の文化意識の高まりと結びつきにより夢は次第に現実に近付けたいものです。その為にあたたかくやさしい人間らしい生活を都市の文化から借りて來るのでなく、町に住む人が自主的に創造して行き、それを伝統文化と融合させ統合して、自分達の住む町をより住みやすくして行きたいのです。



第十二回千代田町文化祭が「ランナー」—夢を追いかけ—toをテーマとして、極めて盛大に挙行されること、誠に御同慶に存じます。今日、教育の荒廃が叫ばれ、大小さまざまの問題をかかえる中で、確固たる信念のもと、基本的なものをしつかりおさえながら、テーマにかけられている如く、一人ひとりが己のコースをわき目をふらずまっしぐらに走り続けることが大切であります。一瞬にエネルギーを燃やす短距離、長時間燃やし続けるマラソン、夫々、自分の記録の更新をめざし、夢を追いかけながら、懸命の力をふりしぶって、自分の人生航路を走り続ける。そんな志を同じくする人々の力を結集し、すばらしきランナーによつて、より豊かな、住みよい田園文化都市千代田を育てたいものです。青年会の御心配のもと、若者から高齢者までの幅広い参加のもとに、年毎に盛大になつていく文化祭を御指導、御協力いただきました方々に厚く御礼申し上げま





## 展示の部

### やきものクラブ



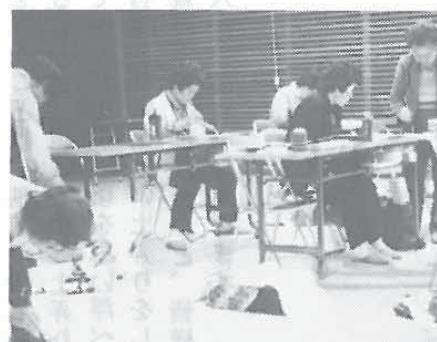
今年度は会員の方に支障が多く、出品作が思うように出来ませんでした。暇を見て一生懸命製作したものです。苦心の「あと」をどう下さい。夜間部は現在会員が少なくなっています。あなたの手で土のぬくもりを感じつつ、作りあげていく醍醐味を造形の世界にひたって、手作りの作品をあなたの生活の中で、使う楽しさを味わつて下さい。活動日は、第二、第四月曜日の午後八時からです。あなたの入会をお待ちしています。

地名には、大字から小字、さらには小さな地名が無数にあります。田の一枚一枚にも呼名が残っています。これら地名には文書にはなくとも口から口へ、その地名の歴史、由来が語り継がれています。地名をさぐり掘り起こしてみても、先人たちの足どりが見えてくるようです。私達の先人が担ない、作ってきた素晴らしい歴史を掘り起こしてみませんか。

唯今、愛書においては、隸書の基本の練習を約一時間ぐらい毎回しています。一にも二にも基礎練習に皆さん張り切っています。筆字を習いたい方は、一度見に来て下さい。

先生の親切な御指導により、会員の皆さん喜んで学んでいます。

### 愛書クラブ



### 千代田地方史研究会



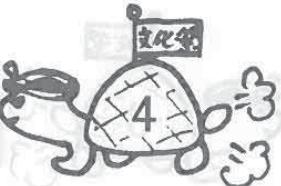
将棋同好会に勝れた素質をもつた若い人達が加入されて、最近一層盛大になりました。高齢者の出席もよく、年二回の大会には、他町からの参加者もあって盛会です。将棋盤を中心にして、真剣に思考を凝らしている様子は、全く「三昧」の境地で肅然たるものです。

毎月第一第三土曜日の夜、中央公民館で開会されています。秋の夜長の一時を、将棋で健全な闘志を燃やして下さい。心の鍛錬になります。老人はボケの防止にも…。三谷盛夫さんが同好会の産みの親で、結成当時から続いてよく御世話を下さいます。

### 将棋同好会



# 展示の部



## 囲碁クラブ



千代田町囲碁同好会員五十余名。月二回の集会である。囲碁と人生の関係は今更言うまでもなく深い関係にある。勝つという夢を追つて必至に打ちを進める。そのためには第一歩の布石に対する心構えである。変化無限の布石の妙味は打つ者でないとわからない。悪手緩手は直ちに盤上に現われてくる。囲碁十訣にむさばれば勝を得ず。激しい手を打つことをやめてゆるやかに打て。攻むるばかりでなく常に吾が体勢を省りみよ。常に先手をとれ。少利を捨て、大利につけ。危険であれば少利を捨てよ。軽々しく打つな。動ぜず應ぜよ。強い相手に逢えば腰をおち付けて打て。形勢が悪ければ辛抱して打て。一つ一つが人生への教訓である。常に大所高所から全体の形勢を見よ。頭の体操としては囲碁が最もよい。老化を防ぎ楽しみもある。諸、よ、すべからく來りて囲碁を樂しまれよ。

少しでも心の暖たかな人に育つてほしいと願いながら、子ども文庫は二十年近く続いています。新書を加え四千冊余りの本を揃え乳幼児をはじめ、町内の皆さんに読んでもほしいと願っています。子どもに読書を奨める前に、お母さん、あなたも絵本を読んでみて下さい。

## こども文庫



「今度もこんな仕事があれば、手伝わせて下さい。」「千代田の子ども」の冊誌作りを手伝って下さった人の弁。青少年健全育成に目を向けて、三冊の冊誌が出来上がりました。冊誌作りの中で、子育ての話し、料理の話し等、楽しい

「今度もこんな仕事があれば、手伝わせて下さい。」「千代田の子ども」の冊誌作りを手伝って下さった人の弁。青少年健全育成に目を向けて、三冊の冊誌が出来上がりました。冊誌作りの中で、子育ての話し、料理の話し等、楽しい

## 陶好会



物を作ることは、創造の楽しさを知ることだと思います。土弄りをして遊んだ子供の頃を思い浮べて、皆様と共に楽しい土弄りをして、親睦の輪を拡げたいと、皆様のご入会を歓迎申し上げます。

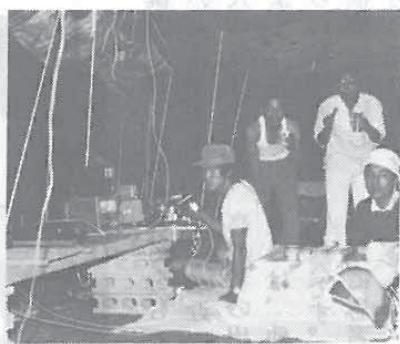
本会は56年2月、町より多額の助成を戴き、高齢者福祉対策の一環として発足、当初会員17名、平均年齢71歳、講師に本地岡本高始先生を迎えて、懇切丁寧な指導を受け、皆な和氣あいあい、お喋りしながら楽しい学習です。

現在、同好の友は26名（男8名、女18名）平均年齢66歳です。お互いの親睦も深まり、陶芸技術も目覚しく向上しました。今回の文化祭には、各自力作を展示して、平素の学習成果につき皆様のご好評を博したいと存じます。

物を作ることは、創造の楽しさを知ることだと思います。土弄りをして遊んだ子供の頃を思い浮べて、島根県や県外各地から参加されることもあり、その地の無線または、一般情報を提供して頂きます。

会員外で、これを聞いておられて、島根県や県外各地から参加されることもあり、その地の無線または、一般情報を提供して頂きます。こうして単なるおしゃべりの会になります。

## アマチュア無線



オ・エ・ミーティングについて。無線集合とでもいいますか毎週月曜夜九時から一時間開催。発足以来もはや一七〇回を越えました。当番局が司会します。参加各局は呼びかけに応じて順次各自の近況報告、地域のニュース、時に質問事項を発表します。全体的な連絡とか簡単な協議をすることもあります。

ではなく、意義ある一時間であるよう会員各自心がけて運営しておられます。

# 展示の部



くりを、とねがつてスタートしました私たち生活学校も今年で五年目を迎えました。



## 生活学校

その間、複雑な社会生活の多くの矛盾の中から主として私たちに最も身近な食生活の問題（食品添加物など）、洗剤の問題（合成洗剤の割）、ごみ処理、空缶処理などについて学習し、取り組んできました。そこで本年度は、これらの学習を一層深めると共に、生活学校運動がめざす地域への推進活動に力を入れ、一人でも多く

いたい町、健康でゆたかな町づくりを、とねがつてスタートしました私たち生活学校も今年で五年目を迎えました。

一、少年少女時代の夢。「ナインゲール伝」を読み、白衣の天使、看護婦になりたい。

二、青春時代の夢。ペスタロッチ作「隠番の夕暮れ」を読み、貧者の差別なく人間らしく生きるための教育者になりたい。

講師 兼定 宗枝  
A 岡野 逸子  
B 岡本代士子

## 読書クラブ



三、熟年時代の夢。目的をもって生涯をかけた牧野富太郎博士のような人生を終わりたい。

夢は大きく持ち、不可能を可能にすべく努力することが、現代社会へ対応してゆけることを考えてます。色々な夢を追って、かけ組み、成果を上げられるようにと念じつつ、活動を続けたいと思っています。

茶道の「一期一会」の心に従つて誠意と実意を尽くした「もてなし」をさせて頂きます。一人でも多くの方との出会いをお待ちしております。

## 茶道クラブ



良い師、良き友に出会うことは、自己の人生に何らかの意味、あるいは重大な価値を与えてくれます。又、出会いの経験と思い出は、

自己の人生に何らかの意味、あるいは重大な価値を与えてくれます。又、出会いの経験と思い出は、

## アーチストクラブチヨダ



今年もまた文化祭の季節がやってきました。なんとなく安定していた心のエンジンも、それが近づくにつれて、段々とレスポンスも良くなり、ただ今レッドゾーン近くまで一気に吹き上る直前！年に数回このレッドゾーンせまる心の高まりは、切羽詰った人の隠された能力を最大限に發揮出来る時なのです。その力をたくわえておく場所、それが「ACC」です。普段色々な会話が飛びかう公民館裏のプレハブは、知恵と知識、それにやる気を起こさせてくれる絶好のクラブ。このクラブを利用する、しないもあなた次第！今こそ心の「ランナー」が走り始める



# 展示の部



## 写真クラブ



どこの家庭にもカメラがあり、めぐまれた世になりました。けれども、棚やたんすに保管するようでは、宝の持ち去されになります。又、レンズにカビが出来てよくありません。一本のフィルムを何ヶ月も使用するようでは、良い写真が出来ないと思います。

同じ写真は一枚もない筈です。

撮る時間や、その時の気持が大きく左右されます。どうか数多くシャッターを切り、他人に見せるような作品を撮って下さい。

クラブ委員も、ランナーとして頑張っています。

あたしてたはとれなれ  
人生というコースを歩んでいます  
スタートラインをちがい、  
進み方もちがいます

たけど…  
夢を追いつけることは誰もみんな同じです  
3.32とせ想い、  
愛することは誰もみんな同じです  
このことを胸に  
あたしてたは走りへばさらだまへ  
かぎりない、  
夢をめざして走りへばさらだまへ  
ハッカ、  
かきよ



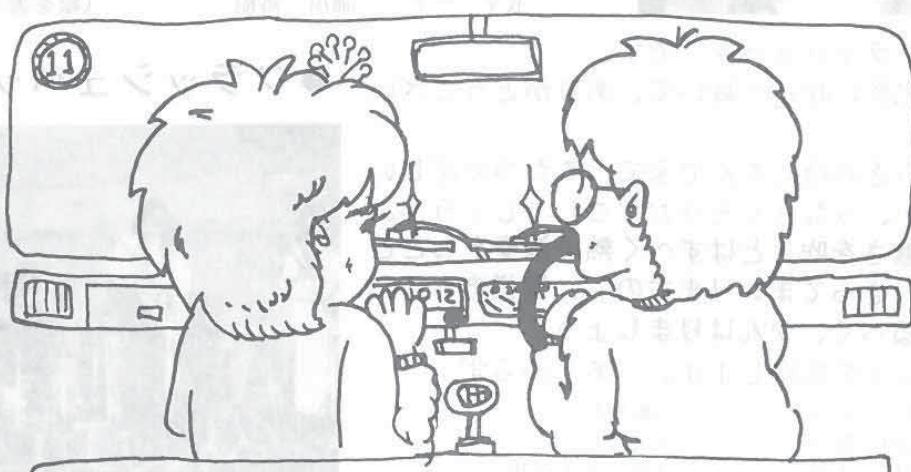
## ナイトシアター



同時上映 未踏の氷壁



秋の長い長い夜を、この「ナイト・シアター」で、ハッピーな気分なんてのは・・・どう



60年代の西海岸。車、女の子、そしてロックンロール。ビートルズ直前の、ロックン・ロール・エイジを活写した傑作。

▶日時 11月2日 午後6時~

▶会場 千代田町民グラウンド

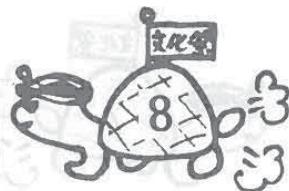
家庭サービスをさぼっている、お父さんは、この際、今までの分をまとめて済ませてしまつていうのはいかが?

車の中から映画が観れる! な、なんと、音声は“FM電波”にのって流れてくるという、ビッグなビッグなイベントです。

今年初めての試みとして、「ナイト・シアター（野外映画館）」を行います。

アメリカングラフィティ





# “よせ鍋コンサート”

## ●マジックサラダ（玉子）



8月中旬に結成、9月から公民館サークルとして、正式に活動を始めて2ヶ月が過ぎました。

マジックサラダは演奏主体で歌がないという、これまで千代田になかったスタイルのバンドで、手拍子のできる様なノリのある曲を中心に選曲し、今、レパートリーは5曲。どれもみなさん1度は耳にしたことのある曲ではないでしょうか。50才、60才になっても音楽をしてみたい。という音楽好きの男ばかり4人が集まったマジックサラダ。いつたいどんなおもしろい音が飛びだしてくるでしょう。

EG	叶丸 一雅	(絵を見ること)
Dr	小田 明義	(酒を飲むこと)
EB	山口 克也	(無趣味)
Ky ード	龍川 裕樹	(絵を書くこと)

こんにちは!! フラッシュバックです。  
本日は、千代田文化祭に呼んで載いて、ありがとうございます。

それにしても、めっきり冷えて来て、こたつの恋しい季節になりましたが、みなさんどうおすごしだしょうか。

我々、全員この寒さを吹きとはすべく熱い演奏をおとどけいたしたいとはりきってまいりますので、皆様方もこの文化祭を盛り上げるべく、がんばりましょう。

楽しく、騒げることを期待します。 あしからず

Vo・EG	原 千佳子	(編物)
EG	米田 哲郎	(読書)
EB	岡村 義之	(アニメ本収集)
Dr	墨川 駿三	(盆栽)

## ●ファンシーフリー (糸コンニヤク)



(只今、出演交渉中)

## ●フラッシュバック(トーフ)



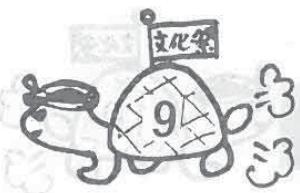
ボーカルの橋有沙とドラムの鎌田真一が、バンドを組もうと言ったことがきっかけで、今のバンドができました。サウンドメーカーは橋有沙で、その曲をいかに忠実に伝えるかが、このバンドの課題です。

この夏に広島郵便貯金ホールで行なわれた、「第26回ポップコン中国大会」では、“春めきシャインラブ”で、みごとグランプリを獲得し、この秋にはポップコンつま恋本選会に出場した“ファンシーフリー”。

彼らが、今日このステージでどんなサウンドを、聴かせてくれるかが楽しみです。

●現在、ウッディーストリート(広島)・防府のライブハウスなどで活躍中!!

Ky・Vo	橋 有沙	(後かたづけ)
EG	前戸 博明	(志村けんのまね)
EB	宮本 英輔	(真夜中の夜景を見に行くこと)
Ky	須田 由美	(スケートボードと栗ひろい)
Ky	谷本美由紀	(お酒)
Dr	鎌倉 真一	(ゲートボール)



## コンサート

# たべてみないか

▶.....今回のコンサートは、みなさんに幅広いジャンルの音楽を聞いてい.....

▶.....ただこうと企画しました。題して『よせ鍋コンサート』。このステー.....

▶.....ジを一つの鍋にたとえてみると今日、ここに立つミュージシャンは、.....

▶.....その味をかもしだす大切な『ぐ』です。そしてみなさんはその味を.....

▶.....楽しむ人であり、それをもっとおいしくするために、最後の味つけ.....

▶.....をするのはあなた自身です。さあ、みなさん、今日は私たちと一緒に.....

▶.....に、おいしい『よせ鍋』を作りましょう。

### 出演者からのおたより紹介!!

昨年の11月、千代田町に呼んでくださった時から1年がたち、また今年もこうしてみんなの前で唄うことができることを本当にうれしく思っています。

昨年の文化祭が終った時は、千代田にくることもないだろうと思っていたのですが、「山本さん、大島にいくよ」と車をつらねてわざわざ遊びにきてくださいったり、「〇〇があるからおいで！」と千代田へ呼んでくださいったりで、いつのまにか、千代田が、かけがいのない町になってしまっていました。きっといつ会っても変わらない、かぎりけのないやさしさにひかれていたのだと思います。

私も25才になりました。いつまでも、すなおな気持ちを忘れないでいたいなと思う、今日このごろです。まだ、色づきはじめたばかりのすっぱいみかんをたべながら、秋の空をながめつつこれで終りにしたいと思います。

AG・Vo 山本 久美子 (趣味……編物)

### ●山本くみこ (ぐ…ジャガイモ)



### ●土田 悅治 (鳥がら)



御無沙汰しています。土田です。

今年も千代田に来ることができて、本当にうれしく思っています。ありがとうございます。

ところで皆さんにお知らせしたいことがあります。実は今年の9月10日、大安吉日、とうとう25才の若さで結婚してしまったのです。「土田、早かったのう！」といわれる方もあるかも知れません。でもそれは言わない約束でございます。では今夜は世帯主としての土田の歌を聞いてやって下さい。よろしく！

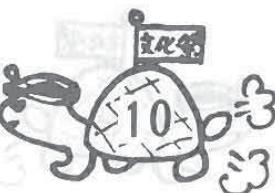
AG・Vo 土田 悅治

(今飼っているヒプナに今朝・昼・晩エサをやること)

Per 水木 恒夫

(釣・アクションカメラの実践)

# 当日祭



はじめに

テーマ「ランナー」—夢を追いかけて—今年の当日祭はテーマに沿って、青年の今の夢(=主張)を四時間のステージにぶつけてみようと思っています。

「現実と理想」常にその間には、大なり小なりの開きの中で、自分自身の姿を見つけだそうとする。

現実ばかり見つめていると、理想が素早くおのれの姿を隠してしまう。といって、理想ばかり追い続けていると、現実の方は勝手に自分の道を行く。

そんな中で、私達が住んでいる千代田を、自分自身が今熱くなっているものをできるだけ理想に近づけ、現実にしたいと考える。そんな所を、劇、スライドなどで主張できたらと思っています。

## 高齢者学級 詩吟クラブ

今年で八年目を迎える、約三十名の会員で、月一回本地の桐原、森脇両先生の指導を受け練習しています。

今回は短歌入りの「桜詩」(おほかのし)を発表します。一生懸命がんばりますので、よろしくお願ひします。

13:00 12:05 11:50 10:05 10:00

あ  
い  
さ  
つ

映画「ふるさと」

詩吟クラブ

「桜詩」  
(おほかのし)

昼食

プログラム

女子神楽  
「悪狐伝」



私達は今、千代田の再発見をして行かなければなりません。

まだまだ、未知数の可能性を、おおいに秘めているこの千代田だとは思いませんか。新たな目標をめざして、スタートラインに立ったランナーが今、スタートしようとしている姿を、思いうかべることはできませんか。

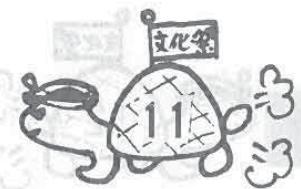
私達自身によって成り立っているこの千代田です。それを私達の手でもって、最高の生きる場と、しようではありませんか。

今年から始まつたばかりの、まだ一年にも満たない新米サークルで、今年の文化祭にも当然のことながら初参加させていただきます。週一回の練習で、月に二回程講師の松本ナツ子先生に御指導いただいております。

まだまだ私たちのジャズダンスをみなさんに見てもらえる程にはいかないのでですが、折角のいい機会を与えてくださったので、思いつつ出演させていただくことに決めました。今流行の『フラッシュ・ダンス』とまではいきませんが、一生懸命がんばりますので、どうか暖かい目で見てやってください。

スライド

ジヤズダンス



宝

吉

印

六



「ふるさと」

会の日やあさ南



## 当日祭



私達女子神楽同好会も結成して早や二年目。会員が一人ふえ、今年は旧舞「悪孤伝」に挑戦します。去年は「男性にできて女性にやれないことはない」などと息まいておりましたが、今年は芸の難しさをつくづく感じ、「男性でもしんどいのに、女性はもつとキツイ」などとぼやきつつ、南方の旭神楽団のご指導のもとで練習に励んでいます。今年は練習を開始した時期も遅くなり、人前に発表できるまでに至るかどうか不安ですが、私達の精一杯の力を舞台で発揮できるよう頑張ります。

映  
画

スライド	ジャズダンス	ストライプ	アート	劇
13:55	14:15	15:00	15:45	15:50
終演	あいさつ	劇	アート	スライド
	当日祭			

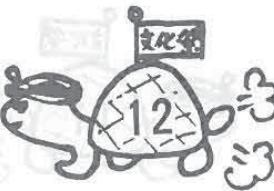
私達青年にとって最も身近でさし迫った問題といえば結婚ということになるでしょうか。そこでこの劇では結婚を長女と長男という設定で考えてみました。その中からいろいろ出てくる様々な疑問や感情を青年の立場からこの劇に盛り込んできました。私達青年、一人一人が持っている人生観や生き方が今の千代田に、これから千代田に何らかの影響を与えることができるとき、この劇が一本のスタートラインを引いてくれることになると思います。

「ランナー」——夢を追いかけて——私達は今、そのスタートラインにつこうとしています。

「垣根」

劇

# 演芸の夕べ



今年は、演芸の夕べを企画しました。

演

芸

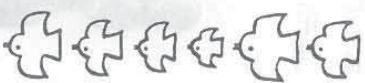
の

夕

べ

## プログラム

開始時間  
終了予定時間  
2119時20分



画



南方あけぼの会

芸ごとにしても、スポーツにしても、自己をみつめながらの、息の長い走り方をするこつを覚えるのが、長い人生において、必要なことではないでしょうか。私達グループも、年を重ねることによつて色々な走り方を考えねばなりません。面白い日もあります。嫌になる日もあります。

綾の様に、からみ合う糸をほぐしながらの、息の長い走り方を、皆で見出して行きたいと思っております。

今年のテーマは、『ランナー』芸ごとにしても、スポーツにして、和気あいあいとお互いに助け合いながら、一生懸命お稽古に励む時が、苦しさの中にもほんとうに幸せな時間です。お稽古の後は先生を囲んで、農事懇談あり、料理講習あり、子育ての話ありで、いつも、豊富な話題で楽しく笑いに包まれる朗らかグループです。

私達は健康で美しく老いるためとして、ストレス解消にと、欲張った気持で取り組んで、趣味を生かした幅広い交流を求めて、一つづつ邁進したいと思います。

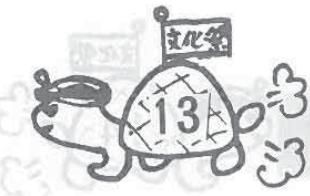
この朗らかグループに加わってみませんか。



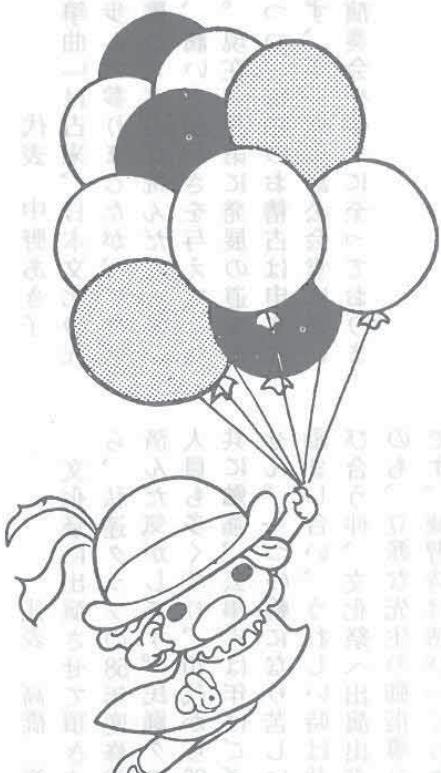
県民踊本地支部

4 3 2 1 開会式  
民 踊 黒 高 山 音 節  
さざん花の宿

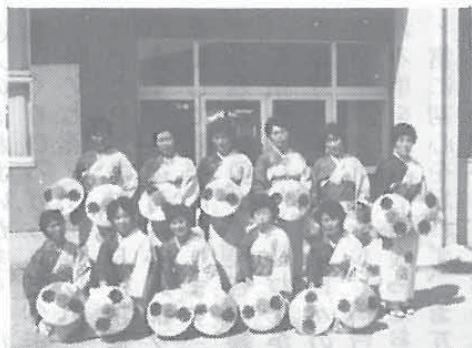
藏迫民踊クラブ  
南方あけぼの会  
県民踊協会本地支部



## 演芸の夕べ



私たち民謡同好会は発足以来ますます盛んとなつております。現在は町内四ヶ所でもって日時を定めて活動しております。北は北海道より、南は沖縄まで数々の唄でその土地、その土地の風土、情景をおもい浮べ、声をはりあげておられます。民謡は心のふるさとと言います。その歌詞と方言とをよくかみしめてみると、なかなか味のある唄がたくさんあります。趣味を同じくする者同志が、一同に集まり声をはりあげ、練習する風景はなごやかなうちに時のすぎるのを忘れさせます。みなさん、美と健康のため、声を張りあげ大いに唄いましょう。



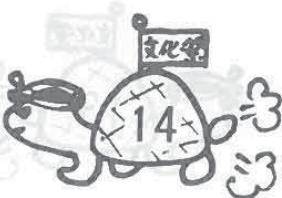
## 広島県民団協会千代田町壬生支部



## 千代田民謡同好会

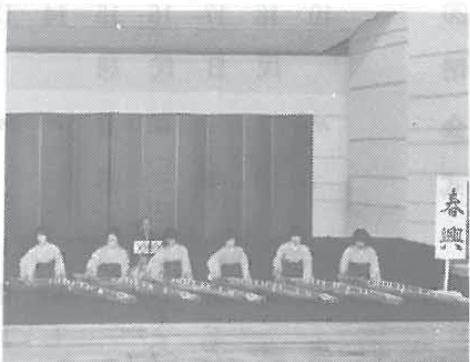
県民踊協会、下田師範のご指導を受け初めてから既に四年、相集まって、一つの事に集中出来る喜びの時間を持つことは、本当に幸せです。四年ぶりに、今年十月九日の、広島郵便貯金会館での、県民踊大会に出演、三千人の大観衆の前で、しかも大ステージで発表出来た事は、本当に感激でした。グループ名も壬生支部と名乗って一年目、壬生地区の方、老若男女を問わず、このグループへの参加を、お待ちしています。現在は、川西、上川東、下川東と、会場も持ち廻って、夜のひと時を楽しく過しています。あなたもご参加なさいませんか。

# 演芸の夕べ



代表 中野あき子

「筝曲」は古来、日本文化の先端を歩んで参りましたが、これはど優雅で、どんな荒んだ人々の心をも、潤いと温かさを与えてくれます。現在、次第に発展の道をたどりつつ、毎週のお稽古は申すに及ばず、年一回広島公会堂において、演奏会を催すに至っております。



## 琴・尺八演奏会

代表 高橋 祥子

文化祭に出演させて頂きましたら、私達クラブの58年度修業式が済んだ気がします。民踊クラブの人員も多くなり、70代から20代迄共に勉強、芸事には年はございません。一つの輪になり苦しい時は励まし合い、うれしい時は共に喜び合う仲、文化祭へ出演出来ますのも、立派な先生の御指導のお陰です。練習時は皆びっくりする程息ぴったりし、となるのですが、どうも当日になるとあがり気み、日頃の成果が発表出来ず、悩みでございます。が楽しい演奏の夕べの会です。ステージと共に歌い、ステージと共に調子をとつて、秋の終りをくつろぎませんか。文化祭のお陰でよき友、よき多くの方を知る事も出来、人間関係、意見交換と、役立せて頂いております。



## 川戸民踊クラブ

代表 井木智由紀

今年で12回目の文化祭、月に数える程度の練習で、文化祭のステージ発表が出来るのも、皆様の熱心さと、暖かいご支援のたまものだと思います。

さて、今年のテーマの「ランナー」一夢を追いかけ一この言葉は、大変素晴らしいと私も思いました。後は振り返らず、夢を追いかけて前進する。これは人生にあっては欠くことの出来ない事実だと思いません。いつでもどんな時でも、夢を忘れず大切にする事は、一つの生きがいとでも言えるのではないでしょうか。

私達も『ランナー、夢を追いかけて』今年も頑張って、ステージに出させて頂ける事を、一同心から喜んでおります。

代表



## 琴

お陰で豊かな穏りの秋を迎えました。四季の中でも秋は一番、人と人のふれあいが多く、行事が多

彩にくりひろげられ、今年も第十二回文化祭を目前にして、各方面にわたり展され、日夜精進されています。私達石井谷民踊クラブも発足して数年になります。少人数で若返り法の一つ美容体操だと思って始めました。月わずか二回位の練習ですが多忙な日々の中にも生活をエンジョイし、舞台に立たれる事を夢みて頑張っております。常に初心を忘れず、お互いに尊敬し、心豊かにうるおいある人間づくりを願い希望し、努力しておられます。多くの方の入会を希望しております。



## 石井谷民踊クラブ



## 演芸の夕べ

代表 川本千代子

代表発  
春

代表 中野あきえ

皆様、大へん御苦労様です。私達が参加させていただくのは、四度目です。丁度秋の最中、まだまだ先の事だと思っていた所、実行委員会の方より様子を戴き、もう文化祭の季節だなあ……。

今年も参加させて戴きありがとうございます。四年も経てば皆様の踊りは勿論の事、着付の方も上手になりました。日本人はやはり、



千寿々会

代表発  
春三

代表 中野あきえ

A black and white photograph showing a group of about fifteen women in traditional Japanese kimonos. They are arranged in two rows, with some women seated in the front and others standing behind them. The kimonos feature various patterns, including floral designs. The background shows the eaves and tiled roof of a traditional wooden building.

春木民謡クラブ

兵法の道で、心の持ち様は常の  
心にかわる事なく、常の心、兵法  
の時にも、少しもかわらずして、  
心を真直ぐ広くして、きつくひつ  
ぱらず、少しもたるまず、心のか  
たよらぬ様に、心を真中に置きて、  
心を静かにゆるがせて、このゆる  
ぎのせつなさも止らぬ様に、能々  
吟味し、静かなる時も心は静かな  
らす、早き時も心は少しも早から  
ず、心は体に連れず、体は心に連れ

文化祭参加以来三年の歳月を迎えた。とりわけ多忙な主婦生活の中にも、月二回の稽古を通して、私たちは和の世界がいかに貴いものであるか、コミュニティーの結晶は、まずこの場を通して培われていくものだということを痛感させられています。一日の生活が心の和らぎと喜び、楽しさを味



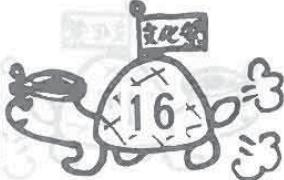
居合道

わえる情操豊かな人間形成を養う行事として、いつまでも存続したいと願いつつ、互いにはげましあつて進んでいます。



## 藏迫民踊クラブ

# 青年会の紹介



## 八重青年会

八重青年会は、現在十名余の所帯で、やや過疎の傾向。年々減るなかで女性会員が二名と、このあたりが最大の悩み。しかし落ちこんでばかりもいられません。今年もすでに、萩ドライブ、キャンプ、管絃祭、盆踊り、神楽競演大会のバザーと、行事を消化してきました。いろいろな活動を通して、青年会の和を目標にしてきましたが、この文化祭でも、全員参加が達成できればと思っています。

八重青年会もなんとなくまがり角を迎えたようですが、人数に関係なく、お互いがより密になれば、新しい青年会の姿が見えてくると信じています。でも欲しいものはやはり人數ですが、これからが八重青年会の正念場!!



## 壬生青年会

私達、川迫青年会のメンバーは十数人で、町内にある青年会の中で最も少なく、構成人員の年齢も二〇代中ばの人のがほとんどです。青年会 자체の活動としては、年々下火傾向にあり、今年は恥かしいことですが、活動という活動もしてなく、他青年会にも大迷惑感をかけています。その原因の一つに会員の会長に対する協力が欠けていたように思います。毎年反省会の時は来年こそ、と話し合い行事を決めスタートするのですが、なぜか前に進むのではなく、後にさがっているのが現状です。色々と川迫青年会の内部のことと書きましたが、またかと思われるかもしませんが、来年こそ川迫青年会を立て直し、千青連行事にも多く参加して行きたいと思います。

川迫青年会をよろしく。



## 川迫青年会

今回第十二回の文化祭「ランナー」—夢を追いかけ—の、取り組みが今ひとつといった現状です。ひとりひとりが、毎日の生活に不安をいただき、前にも進めず、後にも戻れない現実の中で、何を感じ、考えているのか?テーマ『ランナー』が、私達であり、夢が夢でなく、現実のものになっていくように、出来る事から始めたい。

そのひとつ、今年の文化祭に精一杯ぶつかりその中から何かを得たい。

# 青年会の紹介



## 本地青年会

十八才と二十九才までの年齢差を持つた事により、考え方のギャップが大変意味深く左右している。そこが又、楽しい所の一つとなっているように思います。最近、父親を始めたばかりの人や、高校を卒業し社会人一年生の人も居るという。人生の縮図がそこにあって、その人達が共に語り合い、遊び、助け合って、活動していく姿がとても奇妙に見え、又、美しく見えるのです。何か本来の青年会活動としての機能が、すべからく始まつたような気がする……

といった感じです。

今後の青年会を盛り上げる為にも、今の気分を大切にして行きたいと思います。どうぞよろしく。

こんには、本地青年会です。私達本地青年会は、チームワーク抜群で千青連発展の為今日活動していますが、会員も男性十九名、女性十名と大家族となりました。私達の特徴を申し上げますと、まず年齢の幅が広いと言ふ事が上げられます。

十八才と二十九才までの年齢差を持つた事により、考え方のギャップが大変意味深く左右している。そこが又、楽しい所の一つとなっているように思います。最近、父親を始めたばかりの人や、高校を卒業し社会人一年生の人も居るという。人生の縮図がそこにあって、その人達が共に語り合い、遊び、助け合って、活動していく姿がとても奇妙に見え、又、美しく見えるのです。何か本来の青年会活動としての機能が、すべからく始まつたような気がする……

といつた感じです。

今後も、本地青年会を盛り上げる為にも、今の気分を大切にして行きたいと思います。どうぞよろしく。

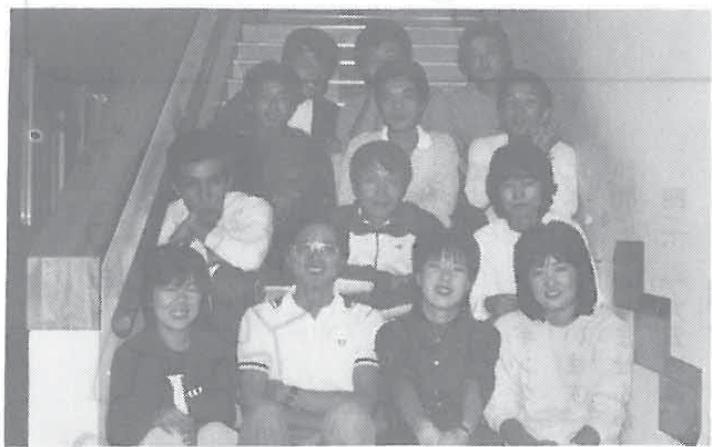


## 八重東青年会

今年は、スポーツを通じて、明るく、楽しく、気軽に参加出来る青年会でありたいと思っていました。また若い会員自ら、千青連の行事、青年会活動に参加してもらえる雰囲気になりつつあります。この状態を十一月の文化祭に向け、全員で頑張るつもりです。

千青連の行事について行くのが精一杯で、独自の活動は無いに等しい状態です。そんな青年会の唯一の自慢は、去る六月二十六日に行われた、ソフトボール大会で優勝したことくらいです。今年の文化祭のテーマは「ランナー」—夢を追いかけ—です。田舎である千代田に帰ってきて、又は、現在住んでいて、あなたは夢を持っていましたか。これから千代田や、自分自身の人生設計を夢あるものにしたいですね。その為にも見学者にならず、ランナーとなつてゴー！ルを目指したいものです。

八重東青年会も、夢ある青年会づくりの為に走り出したいと思います。



## 南方青年会

ここには、本地青年会です。私達本地青年会は、チームワーク抜群で千青連発展の為今日活動していますが、会員も男性十九名、女性十名と大家族となりました。私達の特徴を申し上げますと、まず年齢の幅が広いと言ふ事が上げられます。

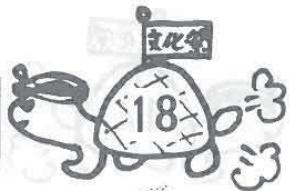
新入会員勧誘の話が出ますが、地区に若者がいないのが悩みのひとつです。今年は数人の新会員を加え総勢二十名余り、うち女性六名で頑張っています。ここ数年、青年会活動が停滞気味で、会員が全員揃うことがないまま、地区の行事や青年会活動を行なつて来ました。一昔前は会員一人一人が青年会を楽しみながら、有意義な活動を行なつていたように聞きます。そこで

今、ほとんどの青年会の活動がにぶつっている様に思います。それは登録会員の割に、活動会員の少ない事にあるのではないでしょうか。八重東青年会も、その例外ではありません。

千青連の行事について行くのが精一杯で、独自の活動は無いに等しい状態です。そんな青年会の唯一の自慢は、去る六月二十六日に行われた、ソフトボール大会で優勝したことくらいです。今年の文化祭のテーマは「ランナー」—夢を追いかけ—です。田舎である千代田に帰ってきて、又は、現在住んでいて、あなたは夢を持っていますか。これから千代田や、自分自身の人生設計を夢あるものにしたいですね。その為にも見学者にならず、ランナーとなつてゴー！ルを目指したいものです。

八重東青年会も、夢ある青年会づくりの為に走り出したいと思います。

# 千代田ファミリー マラソン大会



## みんなで試そう あなたの体力

▶11月13日(日) 9:00~

会場青森本

▶千代田町民グラウンド・町民体育館

6	5	4	3	2	1	持つてくるもの	時間割
着がえ	タオル	弁当	運動のできる服装	運動靴(マラソン用 体育館用の2足)	参加金300円	(弁当持参)	「町民グラウンド」集合 9時 マラソン(3km・5km・10km) 10時 12時 13時 16時 マラソン 昼食 体力測定 閉会式

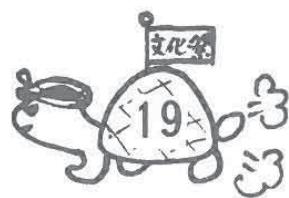
秋は、なんといってもスポーツです。

今日、ジョギング人口は、急激にふえ続けています。私達もその仲間に加わりませんか。

四二、一九五kmは、ちょっと走れないけれど、その一部だけでも走ってみたいものです。日頃の体力を試すのに、いいチャンスです。ストレス解消にもなります。さわやかな秋空の下で、親子そろって汗を流しましょう。

さあ、汗を流したあとは、みんなそろって体力測定です。あなたの体力年令は何歳かな。日頃、運動不足のあなた、毎日ジョギングしているあなた、体力に自信のある人ない人、みんな集合しましょ。11月13日(日)は、あなたの体力データにしてみませんか。





基 会 本 構 計	演 映 芸 の タ ベ マ ラ ソ ン 大 会 ポ ス タ ー・ 看 板 パン フ レ ッ ト	広 画 画 報	当 日 祭	実 行 委 員 長 副 委 員 長
--------------	---	------------	-------	----------------------

本吉上菊伊小宮箕鉄輪  
勢原国田川坊林本野穴田  
昭豊文 誠佳博 孔  
公行雄敏誠二子司忍俊

宮桐大根 A 仲川新榎渡古藤前吉常坂三橋田畠福石増松  
本原田原 C 川崎保原辺川吉田松貞本宅詰中田本坪田浦  
明幸勝一 雅ゆ京千義達数圭諭千伸利輝正朱一隆恵  
美子志司 C 利み子恵男也磨子高鶴次就美基美也雄二誠

## 実行委員名簿

### 編集後記

今年で第十二回の文化祭を数えることになりました。一味違う、一步進んだ文化祭を、と考えながら、町内の皆様、関係者の皆様の協力をえて、今日を迎えることになりました。

千代田に生まれ、そこに育ち、夢や希望のある人生を送りたい、という気持ちをもとに、「ランナー」—夢を追いかけて—というテーマをかかげて、このすばらしい文化祭が開催できることをうれしく思います。

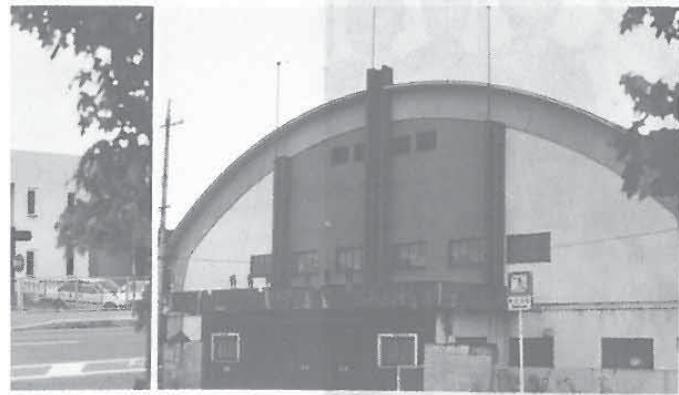
今年の成功を来年に伝え、さらにはばらしい文化祭になることを期待します。

Special  
Thanks

千代田町中央公民館  
コミュニケーション協力員

(10月29日~11月6日)

# あんない



## 体育館

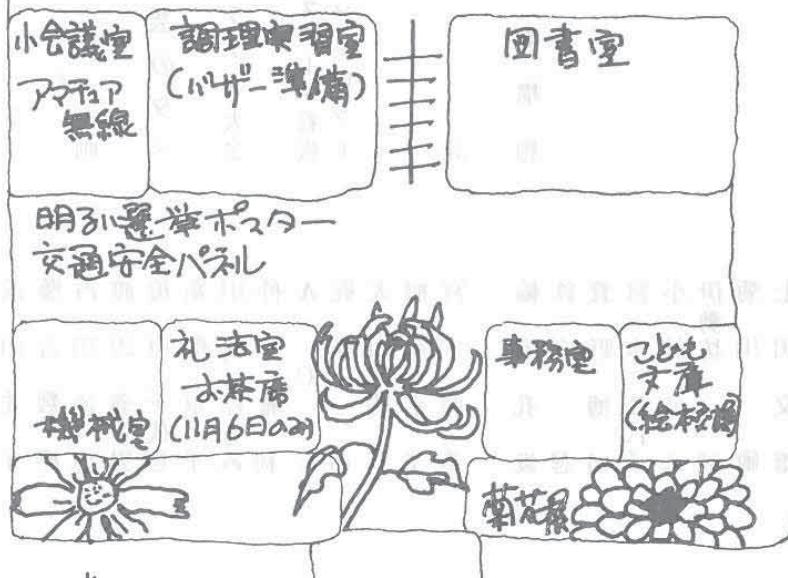
・11月5日・6日  
農林業を育てる広場  
町内企業製品展示



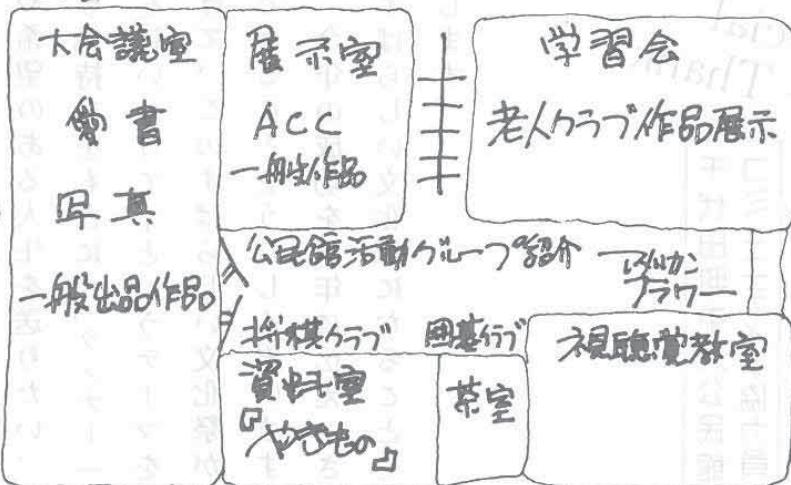
## 中央公民館

10月29日~11月6日  
文化祭・展示

### 1階



### 2階



内案事

# 千代田まつり

(11月5日・6日)

文化祭



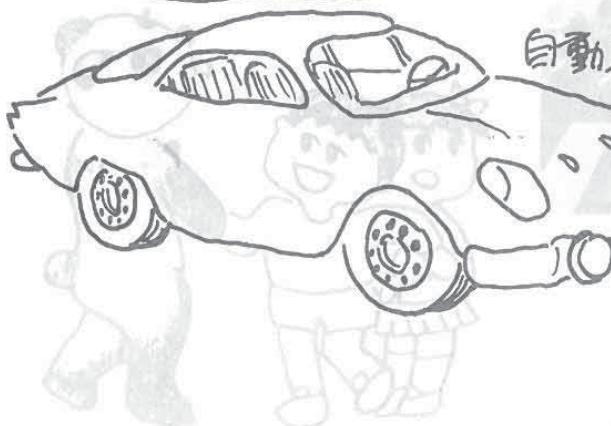
南港センター

- ・11月5日14:00～郷土芸能撮影会
- ・11月5日17:00～町内神楽発表会
- ・11月6日10:00～文化祭一日祭

農協コ-ナ-



自動車



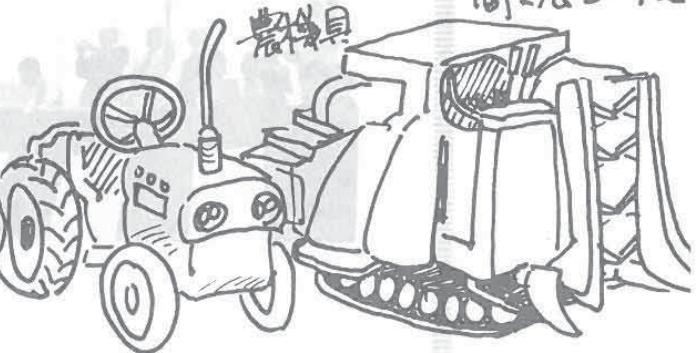
伝承館



本部



農機具



商工センタ



商工会コ-ナ-

# 行事案内

(6日)

13:00

- 明るい選挙啓発ポスター・標語入賞作品発表(ステージ) 千代田町明るい選挙推進協議会



私たちの生活を豊かで、楽しいものにするためには、政治をりっぱなものにしなければなりません。そのために、有権者が総参加し、明るく、きれいな選挙を実現するため、いろいろな団体と協力して町民のみなさんに呼びかけております。

この運動の一環として、今年行いました「明るい選挙啓発ポスター・標語の募集」で入選された方を千代田まつりで表彰を行います。今後ますます明るい選挙に対する町民のみなさんの意識が高まっていきますよう願っております。

14:00

- 親子でいっしょに「手づくりおやつ教室」(ステージ)

千代田町農業協同組合



千代田町では、ふるさと特産品づくりをめざし、58年度から「集落一品運動」を進めてきていますが、これまでにいくつかのものが生まれてきています。これらの加工食品を使っておいしいおやつを作ってみよう、農協では親子でいっしょに「手づくりおやつ教室」を開催いたします。

親と子で、仲良く作るおいしいドーナツ・おむすび・ホットドッグ・蒸しパン・クッキーなどなど、どんなおやつができるか楽しみです。みんなで味みに来てみませんか。

司会者はFM夕べのひととき(NHK)・クイズクロス5(TSS)担当の河内理恵さん。

16:00

- 千代田音頭(グランド) 千代田町婦人会

- もちまき(グランド) 千代田町区長会



10:00

## ■ちびっ子ステージ（ステージ）



千代田町農協有線（夏休み企画）「夕やけこやけ」でおなじみの、おにいさん、それに千代田高校放送部のおねえさんが進行役です。  
町内のちびっ子全員集合！  
クイズやゲームで楽しいステージをくりひろげます。  
グランドでは、壬生小学校トランペット鼓隊も登場します。  
なお当日の模様は、あとで有線放送の特別番組として放送します。お楽しみに。

## ■トランペット鼓隊・ポムポム隊 壬生小学校

昭和44年に鼓隊を編成し現在に至り、六年生全員参加で、練習は週1回と夏休み期間中、秋になると連日の早朝、放課後です。運動会発表ではポムポム隊（4・5年女子）を加えてドリル演奏を披露しています。またRCC子ども音楽フェスティバルには、昭和49年から10回連続出場して、勉強しています。

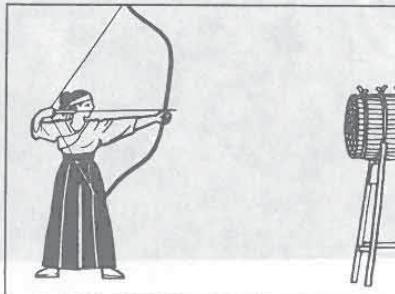
多くの先輩から受けついだ、協力することと、練習の大切さを体験しながら継続しています。



10:00

## ■弓道大会（テニスコート）

千代田町体協 弓道部



千代田町で弓道を始めたのが昭和50年。現在週1回体育館で教室を行っていますが今回千代田まつりを盛り上げるためにとも思い広島県弓連、広島市弓連の協力を得て弓道大会を実施することになりました。

大会は一般男子・一般女子・大学生・高校生の部で競技を行います。この大会で一人でも多くの入部を希望します。又当日は一般の方の飛入りも予定していますので多数ご観覧下さい。

12:00

## ■まさかのために青空消火器教室（ステージ）

千代田町農業協同組合

火災の発生件数は、11月～3月にかけてが多く、千代田町内での昨年度（57年度）の発生件数は12件（家5件・山3件・自動車1件・その他3件）で、発生原因の多くは、山焼きや台所の火のようです。しかし、これらの火災も、速やかに「初期消火」が行なわれていれば、大事に至らなかつたという例がほとんどです。

せっかく家に消火器があっても、「置き場所がわからなかった」・「有効期限が切れていた」「使い方を知らなかった」など、これでは消火器の意味がありません。

そこで今回農協では、一人でも多くの皆さんに、消火器の正しい使い方を修得してもらうため、山県東中部消防組合と役場消防係の協力を得て、「まさかのために青空消火器教室」を開催します。

ぜひこの機会に、あなたも「消火器の正しい使い方」をマスターしてください！



(5日)

## 行事案内

16:15

■もちまき(グランド) 千代田町区長会

千代田町区長会は昭和30年4月発足、町内行政区長64名で構成され、千代田町非常勤特別職と規定されていますが、その事務内容は行政全般にわたり、広汎多岐。また推せん母体が行政区民であるため、地域団体の充職が多いことも特色です。定例および臨時の総会をはじめ区長代表会、地区単位区長会を開催して行政と町民の接点、コミュニティづくりの中核として区長職の研修につとめています。

・区長会では、主会場町民グランドの中央やぐら台上からのもちまきで千代田まつりに花を添えます。今年のもちつきは南方地区区長会が担当します。みなさんのご参加をお願いします。

17:00

■町内神楽発表大会(開発センター) 千代田町観光協会

恒例の神楽発表会も今年で第6回を迎えます。町内18団体を2年に分けて出演していただいている、今年は次の9団体による発表会を開催いたします。

この発表会も回を重ねるごとに盛大になってきております。このことは、とりもなおさず人々に安らぎとうるおいを与えることが神楽にこめられているからといつても過言ではないでしょう。神楽団員は、地域の人々に支えられながら、きびしい練磨を通して神楽のわざを存分に發揮します。私達も舞台も一体になって、すばらしい神楽発表会にしたいものです。



### 出 演 团 体

1. 大江山	降	旧舞	川西神楽団	(川西)
2. 土蜘蛛	伝 (中編)	新舞	八重西神楽団	(寺原)
3. 悪狐	橋 (後編)	新舞	旭神楽団	(南方)
4. 戻り	狩	新舞	曙神楽団	(川戸)
5. 紅葉	山	新舞	山王神楽団	(本地)
6. 日本武尊		旧舞	上川戸神楽団	(川戸)
7. 戻り	橋 (前編)	新舞	今田神楽団	(今田)
8. 日本武尊		新舞	河内神楽団	(河内)
9. 伊吹山		旧舞	藏迫神楽団	(藏迫)

# 行事案内

(5日)

10:00

■開会式（ステージ）

13:00

■千石太鼓演奏（ステージ）

川戸千石会 太鼓部

皆さんこんにちは。昭和54年誕生したばかりの「川戸千石太鼓」です。私たちは「川戸の発展と古い文化や新しい文化を後世に残していく」という目的で結成された千石会の中の太鼓部が正式な名前ですが、20代～30代の者を中心に現在の部員は22人。毎週1回の練習をつんできました。千石太鼓は、川戸を流れる江ノ川をうたった第一部「江ノ川の四季」と、川戸の一年間をうたった第二部「暮らしのうた」からできていて、年間12～13回の演奏をしています。

今後、千代田を、また広島を代表する「川戸千石太鼓」にしてゆくため、町内の方々のご指導とご協力をいただきながら努力してゆきたいと思っています。



14:00

■郷土芸能撮影会（開発センター）

14:00

■まさかのために青空消火器教室（ステージ）

千代田町農業協同組合

15:00

■カラオケ大会（ステージ）



千代田町商工会青年部

・部員数 25名

・部長 沖繁 健一

町内企業の後継者で組織した団体で、千代田町商工業の発展の先駆となるよう研修活動・奉仕活動を行なっています。

今年は部員の団結と行事への積極的参加を目標にかけております。今年の催しは、恒例になりましたカラオケ大会を行ないますが、出場者等につきましては千代田まつり参加団体へお願いし、楽しい催しになりますよう、ご協力いただきたく思っております。

16:00

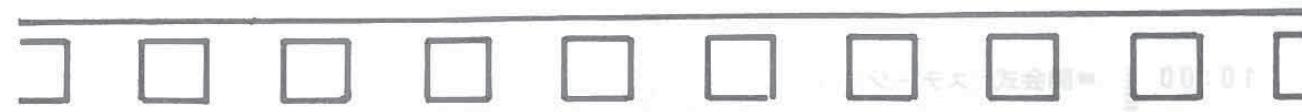
■千代田音頭（グランド）

八重東・八重中央・八重西民踊クラブ

私達は八重東・八重中央・八重西とグループの名前は違っても広島県民踊・師範小林広勝師匠の同じ門下生なのです。去る10月9日広島県民踊大会（賛金ホール）出場にあたり、私達町の歌「千代田音頭」をより多くの皆さんに聞いて頂こう見て頂こうと、三つのグループが一つになって踊れるように新しく振付けてもらい発表したものです。千代田まつりにあたり、三つのグループが一つになって踊れる喜びをかみしめ一生懸命踊ります。



## 特別企画



出演団体／千代田町有田神楽団  
(広島県指定無形民俗文化財)

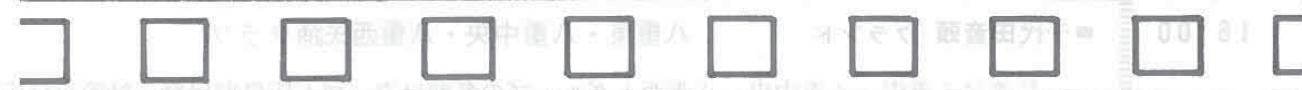
演目／神楽 「八岐大蛇」外



# 郷土芸能撮影会

広島県千代田町は、「神楽」「大花田植」「花笠踊り」をはじめとする郷土芸能の町として、県内はもとより、全国にその名をしられています。千代田まつり実行委員会では、第三回千代田まつり(十一月六・五日)行事の一つとして、千代田町が誇る

郷土芸能を写真・ビデオ撮影のために上演し、コンテストを行います。参加費は無料で、カメラマンはもとより、カメラマン以外の方も生録  
・鑑賞にふるってご参加下さい。



●とき／昭和58年11月5日(土)  
14:00～16:00

●ところ／千代田町開発センター

### ●写真コンテスト

応募作品／プロ・アマを問わず。当日撮影されたカラー写真・四つ切以上。もしくはスライドのみ。  
(ビデオ作品は該当せず)

締切／昭和58年12月20日必着で主催者まで。  
審査発表／主催者委嘱の審査の後、昭和59年1月下旬発表し、千代田町中央公民館で昭和59年2月1日～末日(予定)まで展示します。

賞／特選1点 賞金 50,000円と副賞・富士フィルム賞  
入選3点 賞金各10,000円と副賞・富士フィルム賞  
佳作10点 記念品 と副賞・富士フィルム賞  
(入選作品の版権をいただき、ネガを提出していただきます。)

主催(問い合わせ)／千代田まつり実行委員会  
〒731-15 広島県山県郡千代田町有田  
千代田町役場内 ☎(082672)2111(代)

後援／中国新聞社・NHK広島放送局・中国放送・広島テレビ放送・広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送

協賛／富士写真フィルム(株)・フジカラーサービス広島現像所・広島県カメラ商業組合

●なお当日17:00から同会場において、千代田町内神楽団による「神楽発表会」(無料)を行います。



## 企業製品展示会

千代田町商工会工業部会

当部会は、昭和45年発足以来、現在町内26企業の連帯の下に相互の工業改善とその進展を画し、千代田町発展に寄与し、一方、部員全体の健康と福祉の向上充実を図ることを目的として、ひたすら前進の途をたどりつつあります。特に、部員全体の团结と和を図るため、コミュニケーションの場を拡げることを前提に取り上げているのが、バレーボール大会、ソフトボール大会、勤労者慰安のど自慢大会を実施しており、特に、バレー ボール大会は、今年で第14回目を迎えました。

いずれにしても、部員相互が親しみ合い、語り合い、笑い合う、こうした健全なスポーツを通して、ますます企業が進展していくものと、確信と期待を寄せております。

## 農林業経営近代化をめざして 千代田町農林業技術者連絡協議会

千代田町技術者部会は、本町の農林業経営を近代化し、農林業総生産の増大を図るために農林指導及び技術面の一本化を行ない、もって、農家所得の向上を図ることを目的に水稻・園芸・畜産・林業の各部会を構成し、活動しています

- 千代田農業改良普及所
- 千代田町農業協同組合農産課
- 千代田町農業委員会
- 千代田町役場産業課
- 千代田地方家畜診療所
- 広島県北部酪農協同組合
- 山県森林組合
- 千代田町農業共済組合



## 緑の郷土を造ろう

千代田林業研究会

“緑の郷土を造ろう”これが私達のスローガンです。

私達の会が発足したのが、昭和50年7月。林業には全く素人の若い仲間が集まって発足しましたが、現在は中年という年代層になり、会員20名、平均2ヘクタールの造林を達成し、会員個々の造林地の研修会をもち、俺が山という段階に入っています。今年度事業として計画しているのは、本町の山に適する苗木の選定です。幹と枝に関する評点、各クローンの総合評点、の総合点の高い品種を決定し、各会員に苗木を配布し本地・八重・壬生・川戸・蔵迫地区に展示林を設定し、10年後、20年後における、千代田町の山に適合する品種を選定したいものと、会員一同はりきっております。



## 日本の文化を築いた木材

千代田木材組合

日本の文化は木の文化と言っても過言ではないでしょう。

わがまちの文化の凝集である古保利薬師の仏像群。ここには木材が先人の精神生活のなかに融合し文化を形づくり、同じ木材でも日本の心と使い方もわたしたちの生活になくてはならぬものにまでなってきたありさまを見ることができます。

木材は手近に産出し気候風土に適し、いわば国民性とも密接に関連した素材だからこそ数千年の長きにわたって使いつづけられてきたといえるでしょう。

住まいには素地を活かし、工芸品には自然が織りなす模様に磨きをかけ、生命感を共有するものとして私たちと語らいをしてくれます。木材は将来とも生活や産業のすみずみに使いこなしていただくに価する材料であります。



## 各種電話機展示・利用相談 千代田電報電話局

電報電話局では「お客様の声を積極的にお聴きするため」いつでもだれでも気軽に声を寄せられるようオレンジカウンターを設置しています。

お客様のご意見をお聴きし、事業活動に反映させ、よりよい町の電話局づくりをめざしています。

今話題の各種便利な電話機を展示し、又期間中、会場では電話の通話サービスや利用相談を受付けます。電話のことは千代田電報電話局へご相談下さい。



## 切手、はがきの販売・日付印の記念押印

千代田郵便局

切手は、最小の面積における最大の芸術品といわれています。千代田まつりでは、今迄に発行された記念切手のうち、ご好評を得たものの再販売をします。またとない機会ですから、是非ご利用ください。

普通の切手やはがき、来年の年賀はがきも販売します。

手紙やはがきが千代田まつり会場で出せるようにポストを置きます。その際の切手の消印は、ご希望の方には普通の日付印ではなく、古保利薬師さんや花田植の飾り牛などを図柄にしたトビ色の美しい日付印です。

適当な台紙に40円以上の切手が貼ってあれば、記念押印のサービスもします。

切手趣味週間 吉澤夫人



## 一ふくのタバコは心のやすらぎ 千代田町たばこ小売人組合

“たばこは心の日曜日” 紫煙の中に心のやすらぎをどうぞ!!  
但し青少年へメッセージ / 吸わせません / 買わせません / 売りません /  
あなたがはたちになるまでは? / 貴方だけへ  
心をつたえる手軽な贈りものとして一寸した気持をたばこに託して、タバコのギフト券をご利用下さい。  
千代田町では1982年度3,300万円のタバコ消費税の歳入があり貴重な税収入です。お出かけにたばこは町内でお求め下さい。  
会場では包装紙で作った美術作品を展示しています。ちょっとのぞいてみて下さい。



## 塩展示即売

広島塩販売組合地区会

昭和21年8月発足、山県郡東部と八千代町で作っている地区会の会員は35名。専売制度に基づき公益専売として全国一律に同一価格で塩を販売する、法に従い指定された小売人の組合です。

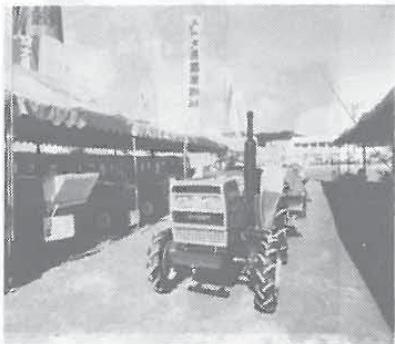
「塩」ってなんでしょう? 料理・漬物・味噌・しょう油・パルプ・繊維・合成ゴム・血液・海水・といったさまざまな連想をされる事でしょう。塩は家庭用・食品加工用・医薬用・化学工業用・と大きく分類でき広い用途があるのです。市販されている食塩は海水中に含まれているナトリウムと塩素を探り出し、結晶化させて全国に出荷されています。

塩の使用方法についてのパンフレットを配布し、ポスター各塩種を展示して正しい使い方をPRします。



## 催物紹介

### 農機具展示



#### 千代田町農機具協議会

昭和55年10月、町内農機具販売店6業者（岡本農機・千代田町農協・広島クボタ・広島農機・広島ヤンマー・広島ヰセキ）で結成。町内農家に対し、農機具の円滑な供給、農作業の安全と技術指導に努め、以って農家経営の向上と会員相互の連帯を図ることを目的としています。農作業安全には特に使用前の点検を実行していただき、町内から事故が発生しないよう指導を徹底してゆきます。

協議会を構成している全業者で千代田まつりに参加し、農機具の展示即売会を開催します。町民の皆さん、是非農機具展示のコーナーへお立ち寄りください。年に一度の合同大展示会です。

### 赤い羽根コーナー

千代田町のことしの募金目標額は100万円。赤い羽根コーナーも本年度で第3回目を迎え、町内における街頭募金といたしましても唯一の行事であります。皆様方の御協力を特によろしくお願ひいたします。共同募金運動において約80%以上の還元金で町内の福祉事業又は福祉団体に配分をさせていただいております。

#### （配分計画）

・福祉援護事業	26%	・保育所設備費（3ヶ所）	7%
・老人集会所設備費（6ヶ所）	11%	・町内要援護者慰問（230世帯）	
・福祉団体	24%		23%
（老人、児童、身障、心身障、母子、保健②、少年団⑦）			
・町内施設入所者慰問（25施設80名）	9%		



### 共同募金 千代田町民生児童委員協議会

民生委員は、国民の福祉要求に耳をかたむけ、地域の実情に応じて当面する社会福祉の諸課題に献身する為の活動を推進しています。

この度の千代田まつりに際し、千代田町民生児童委員協議会といたしましても、赤い羽根の共同募金活動を実施させて頂きます。

赤い羽根（共同募金）運動は、世の中の不幸な方々に、少しでも多くのおもいやりの心をおとどけしようという「たすけあい」です。

今年も“やさしさを隣人に”のスローガンのもとに、皆様の暖かい思いやりと福祉への参加をお願いして、運動を展開いたします。

御協力を賜ります様、よろしくお願ひ申し上げます。



### 焼肉コーナー 広島県飲食料飲業環境衛生同業組合千代田支部

昭和46年に発足、組合員43名。我々組合は全国組織の下にあって共済事業、広報活動等々を行なっていますが、何と云っても組合員同志トラブルのないよう親睦を図って団結し、お互に話し合い研究する事によって営業上の知識や技術が向上するよう協力し合って居ます。

その目的達成のため毎年このまつりに組合員一同共に参加させていただき、「焼肉コーナー」バザーを開き、より一層の親睦を図っております。

我々組合員は料理に関しては一応プロである以上、日頃の御愛顧に感謝して安く美味しいものを食べていただく事をスローガンに頑張って皆様によろこんでいただきたいと思います。



## 催物紹介

### くんせい肉・果物・野菜即売

千代田町農業問題研究会

千代田町農業問題研究会は、会員数22名で男ばかりです。

去年の千代田まつりでは「中国野菜」に取り組み栽培、即売をしましたが、今年は会員の手作りのくんせい肉を作り皆様に食べてもらいたいと思います。インスタント食品が多い現在、家でも心のこもった手作り料理を食べていただきたい、当研究会では、そんな願いをこめてくんせい肉を作りました。皆様もぜひ御試食下さい。数量に限りがありますので早目においで下さい。予約注文も受けます。

ミカン、バナナ、野菜も即売しています。



### 太りすぎの貴女に！

千代田町酪農協議会

鶏をケージで飼ってはならないかわいそうだ、と動物愛護協会からクレームがつき条例が成立し以後養鶏家は平飼いしなければならなくなった。生産費の上昇とコクシジウムという病気に悩まされ国際競争力も失うことになった。というデンマークの話。クジラの捕獲禁止など動物愛護の動きは活発だ。そのうち乳牛も放牧しなくてはならないかも。博愛主義で知られるガンジーは生涯ミルクと果物しか口にしなかった。ミルクは仔牛が飲んで余ったもの、果物はほっておけば腐るもの。決して生き物を殺生しなかったが、極めて健康であった。太りすぎで悩んでいるあなたもためしてみては。ミルクは北酪のゲンキ牛乳、酪農牛乳をどうぞ!!



### 農産加工(実演)即売

千代田町生活近代化グループ

私達グループ員は、農業や暮らしを、良くしようとする自主的な婦人の集りです。私達の今年の活動目標は、ふるさと一品運動と、自給率の向上を目指して、家庭菜園の充実と自家生産物の有効利用等による農家らしい暮らし作りです。今年の千代田まつりでは、大豆の有効利用で、開発センターで豆腐づくりの実演をし、グランドにおいて即売します。千代田町でとれた大豆で作った豆腐を味わって下さい。一人でも多くの人が、開発センター等で、自給農産物の有効利用を行いましょう。又、今では、あぜ草と共に刈られてしまうフキを佃煮にして見ましたので豆腐と共に味わって下さい。



### 酒試飲

可部酒造組合千代田分会

町内の三業者（上杉酒造・小野酒造・山縣酒造）で構成し、町内酒造業間の親睦を図りつつ技術向上と地域への貢献を目的としています。おかげさまで千代田の地酒は、町内はもちろん、町外にもご好評を博しています。

千代田まつりでは、第二回に引き続き町内の地酒の試飲をおこないます。なお今回もチャリティー事業として、清酒グラスの売上げの一部を善意団体へ寄附させていただきます。



## 催物紹介

### バザー・総踊り

昭和30年4月発足。会員数2,075名。町内9支部を基盤に会員相互の連絡。親睦・教養を深めるため学習会・研修会の開催。「婦人会だより」の発行、福祉活動の推進、食生活改善等の保健事業の実践活動、「千代田まつり」「文化祭」の参加。年間行事を通して婦人会として地域で果す役割をみんなで考え明るいまちづくりに努めています。今年も、おいしい千代田米「こしひかり」と会員の奉仕で採集した山菜を盛り合せた「おふくろ」の味をご賞味下さい。湯茶を用意した「お休み処」も設けてお待ちしています。

おどりには、女性はもちろん、男性も一つの輪になって踊ってみませんか、総踊りで有終の美を飾りたいと思います。

### 千代田町婦人会



### ワラ・竹細工・手芸品展示即売

#### 千代田町老人クラブ連合会

昭和39年3月発足、会員1,200人。人口の高齢化が急速に進み老人の生きがい対策の充実が唱えられている中で、町内20単位のクラブで組織している連合会では、教養の向上、健康の増進、リクレーション及び地域社会との交流を目標に、若年層との交流会、社会奉仕活動、宗教研修会、スポーツ大会、ゲートボール大会等の行事を行なっています。

会員の手作りによる作品を、文化祭において「作品展」として展示しますが、このうちおわけできるものについては、「千代田まつり」で展示即売をします。



### 青空市場(野菜・野菜加工物)ポン菓子加工即売

#### 千代田町農協青壯年連盟



昭和29年発足。会員数30人。各農業団体との連携を保ちながら、協同活動の強化、年数回の研修会、スポーツ活動・視察等の実施、農協運動の先駆者・提言者としての盟友活動・米価要求運動・農産物自由化拡大阻止に対する運動などを中心に活動しています。

町内の生産者と消費者とを直結する青空市場を開催し、安くて新鮮な野菜等を提供します。又米の消費活動と、米に対する認識を深めてもらうため、ポン菓子の加工即売を行ないます。

### 野菜品評即売会・農産物加工展

#### 千代田町農協婦人部

昭和43年7月発足。会員2,013名。兼業の進むなか、農村婦人の果たす役割の重大さを思い、家族の健康を願いながら、消費者活動・健康管理活動・文化活動・営農活動を行なっています。

会員が力を入れている家庭菜園で取れた野菜の品評会には毎年立派なものが出品され、皆様に大変好評をいただいております。

農産物加工展では、今年度、野菜簡易加工施設もでき、町が勧めておられる「集落一品運動」に協賛し、ふるさとの味が一品でも多く生まれてくることを期待して農産物加工展を行ないます。添加物のない、安全な手作り食品を、また、昔なつかしいおふくろの味を、充分御賞味ください(即売品、各種漬物、ケチャップ、佃煮、ジャム、こうじ、味噌、コンニャク、その他加工品)。



## 催物紹介

### 木造建築のP. R. と手作り品の即売

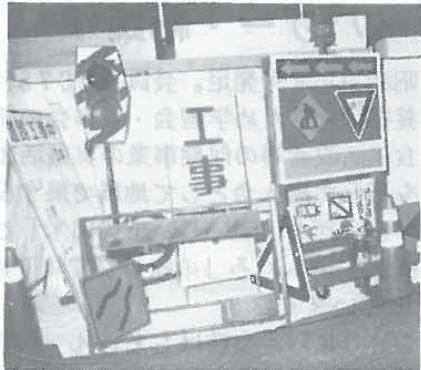
千代田町商工会建労部会

・会員数 227名

・部会長 内藤 健二

町内の建築業者（大工・左官・鋳金等）で組織し、建築技術の向上と会員の親睦を目的に組織した団体です。

今回の催しは、昔から日本の風土に一番適するといわれている木造建築の良さを再認識していただくため、模型の木造家屋を使ってPRし、また、仕事の余暇を利用して作った手作りの家庭用品（まな板、カキヤ、他）を展示即売致します。本職が作った手作り品を是非おためし下さい。



### 新商品の紹介と展示即売

千代田町商工会商業部会

・会員数 234名

・部会長 門出 朝雄

町内の商業者で組織しており、消費者のニーズに答えられる商店づくり、商店街づくりのため活動している団体です。

今回の催しは、町内商業者が取扱っている新商品の紹介と日頃のご愛顧に感謝して取扱い商品の展示と千代田まつり価格での即売をし、まつりを盛り上げる一助になればと思っております。多数ご利用いただきますようお待ちいたしております。



### 商品交換会 千代田ファミリーシール

・会員数 78名

・理事長 門出 朝雄

千代田ファミリーシールは昭和55年4月に、会員相互の团结と親睦を計り、販売の合理的な向上を促進し、消費者の理解を深め町外流出及び大型店対策を目的として発足致しました。今回の千代田まつりでは、消費者の皆様に人気のある「砂糖・洗剤」交換会を行います。当日は台紙を持って千代田まつり会場へおいでください。お待ちしております。



### 中電広場

中国電力株式会社可部営業所

当営業所は、芸北町・大朝町など県北部の多雪地帯および安古市町・祇園町・高陽町など広島市北部ベッドタウンの人口急増地帯といった性格の異なる地域を広範囲に管轄している営業所です。

今回の展示は、エネルギーの有効活用をテーマに、現在省エネルギー商品として発売されている電磁調理器、シーズヒーター、調理器などの電気厨房機器を中心に展示します。なお、電磁調理器の説明に、実演（コーヒーのサービス）を交えて実施します。

# ~~~~~のぞいて楽しい農協コーナー~~~~~

◆農協では、日ごろの皆さんのご協力に感謝し、「子供からお年寄りまで」み

◆みんなが楽しめる催し物を考えてみました。

◆どうぞ皆さん、お気軽に「農協コーナー」へお立寄りください。



### ●米の鑑定競技

毎日の食卓に欠かすことのできない“お米”。

毎年、手間暇かけて生産される“お米”。そんな身近かなお米の等級を、自分自身でつけてみてください。



### ●青空市場(農青連・農協婦人部)

青空市場では、町内の生産者と消費者とを直結し、安くて新鮮な野菜などを提供します。

また、米の消費活動と、米に対する認識を深めてもうるために、皆さんおなじみの「ポン菓子」の加工即売を行ないます。



### ●野菜品評会(農協婦人部)

このコーナーでは、町内で取れたご自慢の野菜を、皆さんから出品していただき、色・つや・形・やわらかさなどをポイントに賞が決められます。

なお、出品された野菜は、11月6日の午後3時ごろから、即売を始める予定です。

その他にもこんな催物が.....

- 親子でいっしょに「手作りおやつ教室」  
( 詳しくは15ページをご覧ください )
- まさかのために「青空消火器教室」  
( 詳しくは14ページをご覧ください )
- 生産部会・生活改善グループ展示即売会  
( 町内の農産物で作った、新鮮でおいしい加工食品を、ぜひ一度ご賞味ください )
- 農機具中古市・コシヒカリ試食会・無水ナベ、ムシパンミックス実演会など。



## 千代田まつりあいさつ



千代田まつり実行委員会

副会長

千代田町商工会長

上川 龍男



千代田町議會議長

福 光 重季

石の上にも3年と申しますが第三回目を迎える「千代田まつり」も町内各種団体の協賛を得て盛大に行なうことは意義深いことで大変嬉しく思います。

千代田町民全体のまつりとして町民全員が参加し「まつり」の意義を再確認する年でもあるように思われます。

「継続は力なり」という格言もあります。続けて行うと言うことは大変な努力が必要だと思います。千代田町の将来を考えるには我々一人々々がよきアイデアを出しあって実行に移すことが大切と思います。「まつり」を見る、食べる、遊ぶ、の楽しみの三つの要素を実現してゆくことも継続への大きな力となるように思います。

五十八年度下期の日本経済は業種別地域の凸凹を残しながら全体としては、ゆるやかな景気拡大をみせそうであります。然し行政改革、財政赤字問題等いくつかの不安材料も抱えています。こうした情勢の中で商工会としても各部会（商業部会、工業部会、建設労働部会）並に青年部として参加致します。

この機会を通して商工会の一端を皆様にご理解願いたいと思います。「まつり」には千代田町を離れて活躍しておられる方々に千代田町の皆様から1日千代田に帰っていただきようご案内を出してもらい、一緒に楽しみ、千代田まつりが将来への大きな羽ばたきとなりますよう望んでやみません。

本年も7月の集中豪雨、また冷害等天候の不順な年でしたが、この悪条件を克服して一心に作った米も秋の深まりと共に収穫を終らんとしております。いまここに町民が一丸となって第三回千代田まつりが盛大に挙行されようとしております。労働と生産の喜びを分ちあい、その成果を発表し「あすへの活力ある出発」にすることが出来るなら真に意義深いまつりではないでしょうか。

先人達が汗と血で築き上げたこの温い古里世情万物とも有為転変、今こそ「ふるさと」を愛する心を育て、新しい時代、千代田町が目標とする内陸拠点都市、文化的田園都市として調和のとれた町づくりに生氣を呼び活力を生む千代田まつりになることを念じてやみません。

今回も老いも若きも一体となり、また実行委員会・各参加団体の連帯と協力により活力ある郷土づくりのため、町内各種産業生産物特産品が、また古くから培かわってきた諸々の伝統芸能、日々新たなる文化の香りが一万人の町民コミュニティ広場に繰り広げられることは、21世紀を展望したまさしく躍進千代田町のたくましい姿を象徴するものであることを信じて疑いません。

愛する千代田、温い血のかよった千代田をめざして町民一体となって千代田まつりを盛り上げ躍進を計ろうではありませんか。

終りにこの千代田まつりに参画された関係者各位のご苦労を謝し、盛大にして有意義なまつりになることを祈念します。

# 千代田まつりあいさつ



千代田まつり実行委員会

会長

千代田町長

井 上 一 位



千代田まつり実行委員会

副会長

千代田町農業協同組合長

佃 昭 信

今年も、町内各方面の多大な御協力により、第三回千代田まつりが盛大に開催せられますことを、慶祝の至りに存じます。

千代田町の産業、経済、文化の現状を認識し、明日への郷土発展を考える最も意義深い行事であります。

既に各般にわたり、ハイウェー時代を背景とする変化のきざしが見え初めて来ました。

この時期において、如何に一層の進展を図ってゆくか、現代に生きる吾人は、将来への希望をもって旺盛なる活力を發揮してまちづくりに頑張りましょう。

本事業に参画参加御協力をいただきました関係諸団体、関係各位に対し、深甚なる謝意を表し、千代田まつりの成功を祈念します、ごあいさつといたします。

三回目の千代田まつりをむかえました。台風、地震、豪雨など天災のニュースも伝わりましたが、千代田は平穏のうちに収穫を終えることが出来ました。災害の時、いつも口にされる言葉は、「千代田というところはえゝところじゃ、ごうぎなことがのうて…」という会話です。

ミレーという人の絵に、『晩鐘』という作品があります。夕闇せまる畠の中で、1日の勤労を終えた夫婦が祈っている姿が描かれています。この絵が人の心を打つのは、絵の良さもあるが、絵が訴えている心にあると云われています。1日を真剣に働くことが出来たことは神仏の恵みであると感謝をする祈りの姿。1年を終えて、私達も1年の無事を感謝したいと思います。

激しく移り変わってゆく生活の多様化の中でこれから時代にふさわしい、明るい住みよい地域社会を、積極的に創ってゆかねばならぬ。これは私達の共通した願いです。

千代田まつりが、多数の人を集め、人の心に触れてゆくためには、心のこもった内容を積み重ね、創りだしてゆくことだと思います。

新しい文化は、つねに古い文化を肥料として育ってゆきます。

町民全体が参加し、子供も、大人も、老人も、男性も女性も、喜びにひたれるものとして、人と人とのつながり、心と心のふれ合いの輪をひろげる広場として、いつまでも心にもえづける祭りとしての千代田まつりが、育ってゆくこと、創られてゆくことを心から願います。

ちりあ  
あんない



千代田まつりシンボルマーク

千代田まつりが町民のまつりとして親しまれ、郷土の発展に寄与することを願い、私達千代田に育ち、育てられる者の「心のよりどころ」の象徴としてとらえたものです。

## 催 物

### 町民グランド

- ・米鑑定
- ・農機具中古市
- ・農産物加工品等展示即売
- ・町内商店出店
- ・商品交換
- ・自動車・農機具展示会
- ・手作り木製品展示即売
- ・わら・竹細工展示即売

- ・バザー
- ・焼肉
- ・酒試飲
- ・牛乳のみ放題
- ・ミニ牧場
- ・青空市場
- ・野菜品評即売会
- ・果物野菜即売会
- ・ふるさと一品運動
- ・共同募金
- ・郵便局出張所
- ・電話機展示・利用相談

- 体育館**
- ・農林業を考える広場
  - ・町内企業製品展示
  - ・中電ひろば
  - ・味フェア
- 開発センター**
- ・農産物加工実演

## 行 事

### 町民グランド

- ・開会式 5日 10時
- ・川戸千石太鼓 5日 13時
- ・青空消火器教室 5日 14時・6日 12時
- ・カラオケ大会 5日 15時～16時
- ・千代田音頭 5日 16時
- ・もちまき 5日・6日 16時
- ・ちびっ子ステージ  
(トランペット鼓隊) 6日 10時～12時

- ・明るい選挙入選作品発表 6日 13時
  - ・手づくりおやつ教室 6日 14時
  - ・千代田音頭総踊り 6日 16時
- 開発センター**
- ・郷土芸能撮影会 5日 14時～16時
  - ・町内神楽発表会 5日 17時～24時
- テニスコート**
- ・弓道大会 6日 10時

## 参加団体

千代田町、千代田町議会、千代田町農業協同組合、千代田町商工会、千代田ファミリーシール、千代田町区長会、千代田町婦人会、千代田町農業委員会、千代田町農業共済組合、千代田町老人クラブ連合会、山県森林組合、千代田町農協青壯年連盟、千代田町農協婦人部、千代田町青年連合会、千代田町農業問題研究会、千代田町酪農協議会、千代田町生活近代化グループ、可部酒造組合千代田分会、千代田林業研究会、千代田町観光協会、千代田町教育委員会、千代田町中央公民館、千代田木材組合、千代田町農機具協議会、千代田農業改良普及所、広島県北部酪農協同組合、千代田地方家畜診療所、千代田町社会福祉協議会、千代田町民生児童委員協議会、広島県飲食料飲業環境衛生同業組合千代田支部、千代田電報電話局、千代田郵便局、千代田町たばこ小売人組合、広島塩販売組合地区会、中国電力株式会社可部営業所、千代田体協弓道部、千代田町明るい選挙推進協議会（以上37団体）

## 千代田まつり

昭和54年10月、町民待望の千代田インター開通と共に、第23回広島県農業祭が開催されました。

この成功を機に、翌年は千代田米まつりとして、米の生産及び消費拡大の推進等を中心に、昭和56年には新たに千代田まつりと名付け、町民のまつりとして第一回のスタートをきりました。

千代田まつりは、これまでの農林業を中心とした農業祭、米まつりから、対象を町内全産業に拡げ、地域の振興と発展を期すとともに、併せて、その担い手である町民のコミュニティーの場として開催するものです。

## 千代田町文化祭

昭和46年に産声を上げた文化祭は第12回を数えるまでになりました。

全国に文化祭といわれる行事は数多くあります、青年連合会と中央公民館が共催し、中でも青年期にある若者達がその町の文化をはじめに考え、自らの可能性を求めながらも町民の文化祭たらんと精いっぱい演出していく千代田の文化祭は他に類を見ません。

青年期にこそできる責任ある行動を通して得るものは、青年自身の大きな人生の道標であり、わが町の未来でもあると思います。

---

千代田まつりは、町内のあらゆる産業と、町民の生活をより確かなものとし、発展させていくことを目的に、また千代田町文化祭は、人づくり町づくりの基本である心の豊かさを、求めてゆきます。

まちは、産業と文化という大きな柱がお互いに影響しあい、展開しながら、将来に向って拓かれていかなければなりません。

千代田まつりと、文化祭を、それぞれの特色を生かしながら、一年一年よりすばらしいものにしていきたいものです。

# 第3回 千代田まつり

—連帯と活力にみちた郷土づくり—

11月5日・6日

- 町民グランド
- 町民体育館
- 開発センター



千代田まつり  
実行委員会